



## 今年も点灯！ハブ(はぶ)ナリエ ★★ 未来を明るく照らしたい



第 52 号 2022 年度 秋





# 一期一会

「一期一会」私の好きな言葉です。初めて会う人だけに限らず、毎日会う人、時々会う人すべての方に対し、今日が最後だと思い、その瞬間を大切にすることです。患者様、スタッフとの出会いに、この言葉を常に頭においてその出会いを大切にし、感謝しています。診療において、私は、患者様に病気を治療してもらえてよかったと思われるよりも、病気の結果は二の次で、この先生と出会えてよかったと思われるような仕事ができれば最高と思っています。どんなに医学が進歩しても人の死は避けることができません。私は、病気を治すことより、命が終わるその時まで、苦しみなく、穏やかな日々で過ごせるような診療を行いたいと思っています。

今回、ドクターはぶのルーツを話し、病院以外の私の生活についてお伝えしようと思います。昭和 40 年、橋本市に、土生家第 21 代目の長男として、産声をあげました。土生家のルーツは、西暦 1600 年頃、戦国時代真最中に、この土地に始まったそうです。幼き時から、その御先祖様をお祀りしている仏壇の前で、お経を唱えることを教えられました。紀和病院に勤務する前に高野山病院で、16 年間仕事をしていたこともあり、弘法大師の偉大さを改めて知り、毎朝、御大師様、御先祖様の前でお経を唱えております。唱える前に、三礼をするのですが、一礼は、御大師様に感謝、二礼は、御先祖様に感謝、三礼は、自分が出会った全ての人に感謝し、お経を唱えます。

総合内科医

土生 康雅 (はぶ やすまさ)

【資格】日本内科学会認定医

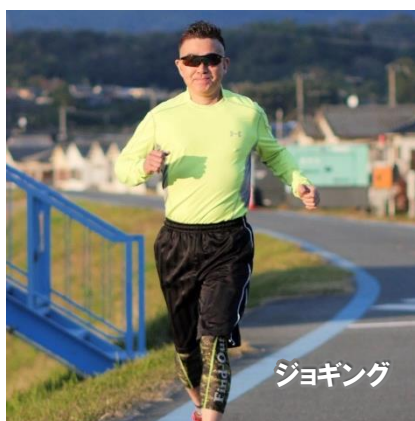
日本医師会認定産業医



私は、橋本小学校・中学校・高校と進学、根っからの橋本っ子でした。その後、私は、自治医大に入学、卒業しました。大学卒業後、自治医大の目的である僻地医療として、高野山病院、大塔村の診療所で勤務しました。私は、もっと僻地医療をやりたいと思い、高野山病院で地域医療を続けました。その後、16 年という長い年月を過ごし、全人的な医療福祉介護を経験することができました。縁あって、2015 年から、紀和病院へ勤務させて頂くことになりました。

さて、私の趣味についてお話しさせていただきます。ひとつは、料理です。その中で好評なのが、ピザです。直径 40 cm の巨大ピザで病院のスタッフにも、PIZZA は〜ぶという歌い文句で配達しております。アウトドアでは、紀和トレッキング倶楽部という病院の有志で作られた会で、登山をすることです。気の使わなくていい仲間と色々な山を登っています。又、数年前から、ジョギングに凝りだし、休日は、約 10 km 走り、ハーフマラソンの大会にも出場しています。他には、秋から冬にかけて、自宅のイルミネーションを行う事です。表紙の写真がその様子です。ルミナリエならぬ、題してはぶナリエです。東家の自宅でやりますので、一度ご覧においで頂ければありがたいです。

このように、仕事以外でも、住民の方々との出会いを大切にしていきたいと思っています。今後とも、ドクターはぶをよろしくお願いいたします。



## Vantage Galan 3T

### Focus XG Edition の特徴

- 01 高精細画像を標準に**  
高精細度画像を従来と同等の撮像時間での提供を新たな標準とします
- 02 短時間検査を標準に**  
従来より短い検査を新たな標準とします
- 03 新しい検査適応を標準に**  
さまざまな MRI 検査に対応することを新たな標準とします



AiCE 搭載の MRI 装置

## 装置更新における撮影時間の大幅短縮を実現

当院では 10 月より Vantage Galan 3T / Focus XG Edition を導入  
患者さんの負担軽減や検査の効率化が可能となりました。

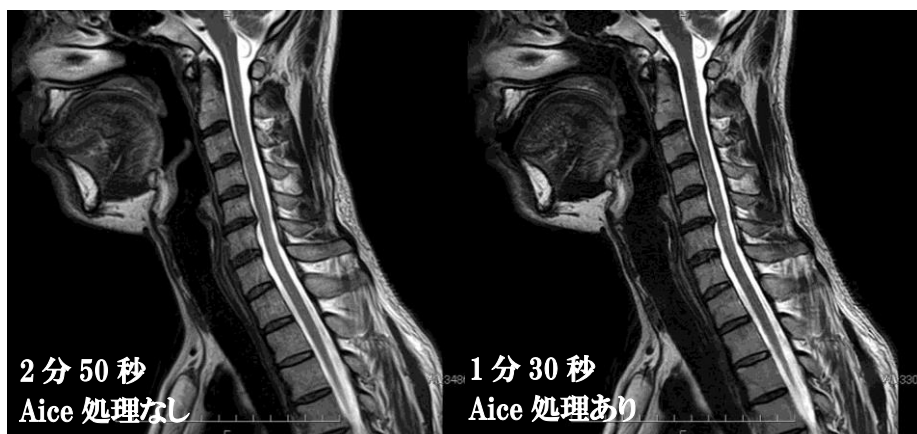
技術の進歩により画像診断は重要性を増しています。

MRI はより良い画像を撮影するためには撮像時間が長くなります。

### 画質を保ったまま撮影短時間化

AiCE を搭載した MRI と搭載前の MRI を比較して、撮像時間が短縮するとともに、ノイズが除去され、明瞭に画像が描出されます。

その結果、撮影時間の短縮のみならず、診断までの時間も短縮されます。患者さんの症状や撮影箇所に応じて変わりますが、読影に支障が出ないレベルでスキャン時間が今までより 20~30% 短縮することができます。(※ただし診察に必要な画像データがそれぞれ違うため全ての方が必ず時間短縮になる訳ではありません。) 最新機器の導入により今までより多くの患者さんに対応させていただくことが可能となりました。



# 新規開設 外来化学療法室

質の高い医療で、安心安全で快適な化学療法を提供します

外来化学療法室 室長 梅村定司

紀和プレスト（乳腺）センター長

13 年前の 2009 年、私が着任したときの当院には化学療法室がなく、紀和クリニック内の物療室を改装して抗がん剤治療を開始いたしました。当時は、ほぼ乳腺外科の単科として治療をしてきましたが、血液内科や腫瘍内科の開設、今春より消化器外科の充実など、当院でも多種多様ながん治療が増え、それに伴って通院される患者さんも増えており、クリニック内では手狭となりました。

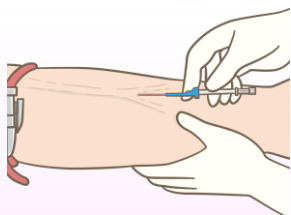
そこで、従来の化学療法室をさらに快適にリラックスした環境にするため、10 月より紀和病院内に移転拡大し、リクライニングチェアも増床し、新たに「外来化学療法室」として開設いたしました。

また、外来化学療法室では、環境にも配慮し、無料 Wi-Fi を近日導入し、各チェアやベッドにテレビも完備、半個室の落ち着いた広い空間を設け、リラックスして治療に集中できる環境になっています。

各がん種において専門の医師をはじめ専任看護師、専任薬剤師など専門スタッフが常駐し、これからも質の高い医療で、安心安全で快適な化学療法をご提供します。



## 安全な静脈注射(IV)を実施できる看護師を育成するため 「KIWA IV ナース インストラクターコース」も開始！



11 月 1 日（火）、開会式が開かれ、患者さんにとって安全な静脈注射治療を提供するために必要な知識・技術・態度を習得し、他のスタッフへ指導できる看護師を育成することを目的に設立しました。より一層患者さんの安心と信頼にむけた教育体制を確立していきたいと考えています。



今後は院内の枠にとどまらず、地域をつなぐ活動として、さまざまな職場で活躍されている看護師さんにも受講して頂けるプログラムも予定しています。  
さらなる技術習得に向けて、ぜひ一緒に受講してみませんか。  
\* 2023 年春以降を予定





今年のピンクリボン月間は、車に貼る乳がん検診！デザインは梅村定司医師が橋本市内の小学校で授業を展開する「がん教育」から、ランドセルを背負ったピンクリボンはしぼうをモチーフにマグネットのステッカーを作りました。住民や橋本市の公用車にも貼ってもらい、合計200枚のステッカーで10月のピンクリボン月間の啓発活動を実施しました！



10/22

災害医療フォーラム

約2年振りに災害医療フォーラムに参加させていただきました。山上病院長を災害対策本部長として災害対策本部を立ち上げました。当院の活動方針を、「①患者の安全 ②職員の安全 ③ライフラインの確認 ④対応物資の調査」と山上本部長が宣言し災害訓練が開始されました。それぞれの部門が情報を集め、それを共有することができました。

災害訓練想定

- 災害種類  
地震
- 発生場所  
和歌山県南方沖
- 地震の規模  
マグニチュード9.1
- 震度  
6強



緩和ケア病棟 季節のイベント



▲七夕まつり

スタッフ一同、患者さんに安らぎと笑顔を提供できるイベントを企画していききたいと思います。

ミャンマーからの技能実習生

当法人で初めて外国人技能実習制度を利用し、ミャンマー連邦共和国から技能実習生3名を受け入れました。



初めての現場で覚えることが多く、四季を感じる事が難しいため、季節を感じたいだけのように様々なイベントを開催しています。



▲お月見&お庭散歩

# 教えて！手術看護認定看護師さん



手術室部長  
手術看護認定看護師 山本純史

はじめまして、手術看護認定看護師の山本純史と申します。  
2022年5月より医療法人 南労会 紀和病院に赴任させていただき、皆さまのお力をお借りしながら、日々精進しております。  
今回、認定看護師の役割や、手術に関連したテーマについて少しばかりお話させていただきます。



## 【手術看護認定看護師って何やねん？】

認定看護師（Certified Nurse）は、日本看護協会による認定制度で、現在 21 分野（今後は 19 分野）に分かれています。それぞれの分野において、医療が高度化し専門分化が進む現場において、水準の高い実践ができることを目的にしています。そのためには、全国指定の教育機関にて 615 時間以上の教育課程を修了し、且つ、認定審査に合格することで取得できる資格となっています。  
その中で、私の担うべく分野！それが「手術関連」になります。



## 【手術って何やねん？ と同時に麻酔も付随！】

「手術」っていったい何なのでしょう？

手術とは、病気や外傷などに対して治療目的に皮膚や粘膜を切り開いて行われる処置のことで、英語の Operation（オペレーション）から、オペともいわれています。また、手術とは先でも述べように皮膚や粘膜を切り開く処置をすることから、必ずといっていいほど「麻酔」がセットになります。この、手術と麻酔による身体への侵襲を最小限に抑え、且つ、合併症の出現を限りなくゼロにすることを目標に日々取り組んでいます。



## 【チーム医療】

他の治療も同様ですが、手術に関してもチームで取り組む必要があります。つまりは、1 人では何もできません。ですので、チームを機能させることも認定看護師の役割の 1 つであると言えます。  
そのために、日々キーパーソン役となりチーム間の垣根を越えて横断的に「交渉」や「調整」をおこなっています。



## 【周術期という概念】

手術を受けるにあたっては、周術期という経過を辿ることになります。周術期とは、①術前②術中③術後であり、この①～③全てを総称して「周術期」と呼びます。その中で、最も重要であると言われているのが「術前」。逆に言えば、術前の準備が万端であれば、おのずと身体への侵襲を最小限にでき、合併症の出現も低減できると言えます。とにかく、準備を疎かにするべからず。です。



手術中

手術を受けるということは、人生においては一大イベントになります。患者さん本人もそうですが、ご家族にとっても同様であると言えます。お困りごと等がありましたら、何なりとご相談いただけますと幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



## 稲垣医院

昭和 52 年に橋本市東家に稲垣医院を開業し 45 年を超えました。これまで大過なく続けて来られたのも地域の皆さま、医師会の先生方、スタッフ含め皆さまのおかげと感謝申し上げます。

令和 4 年 4 月からは息子とともに診療を継続しております。近い将来バトンタッチを考えておりますが、体力気力の続く限りこれまで通り診療を続けたいと考えております。泌尿器科診療は息子に任せ、主に皮膚科診療を継続します。余暇を利用し、趣味の家庭菜園にいそむ毎日です。今後ともよろしくお願いいたします。

院長：稲垣侑

\* 本文は院長 稲垣侑先生よりご寄稿いただきました。



内装工事を行いました



この場を借りて自己紹介させていただきます。

昭和 40 年橋本市生まれで県立橋本高等学校出身です。

平成 3 年に和歌山県立医科大学を卒業後は同大学の泌尿器科学教室に入局し、和歌山県立医科大学附属病院、紀南病院、橋本市民病院で勤務してきました。

約 30 年間の病院勤務では、入院患者管理、泌尿器科手術も多く手掛けてきました。医大病院勤務中は講師として後進の指導も行ってきました。紀南病院、橋本市民病院では、それぞれの病院の地域性もあり、かなり遠方から外来通院される患者さんにも多く触れることができ、次第に地域医療の大切さを強く実感するようになってまいりました。

この度、令和 4 年 4 月に父のクリニックである稲垣医院に着任しました。これまでの経験を活かし、地域医療に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思います。私自身は開業医初心者です。様々な点で、至らないところも多いと思いますが、少しずつ成長していきたいと考えております。どうかよろしくお願いいたします。

地域の皆様、紀和病院、南労会の皆様、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

医師：稲垣武

\* 本文は稲垣武先生よりご寄稿いただきました。

| 診療時間              | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日<br>祝日 |
|-------------------|---|---|---|---|---|---|---------|
| 午前<br>9:00~11:30  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ×       |
| 午後<br>16:00~18:30 | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ×       |

令和 4 年 9 月より午後の診療の開始時刻が 16 時になりました

### 稲垣医院

和歌山県橋本市  
東家 1 丁目 2-22

TEL 0736-33-1011  
FAX 0736-33-4593

## 社会福祉法人



### 三寿福祉会

金剛山を背にたてて緑豊かな五條に立地している三寿福祉会です。

一人ひとりの生活を大切に、居宅に近い居住環境で日常生活を送ることができるようにお手伝いさせていただいております。



三寿福祉会Instagram



## 居心地のいい場所 当院協力施設



介護老人福祉施設 友幸苑  
奈良県御所市重阪 771-1  
☎0747-26-1177

ゆったり・・・  
まったり・・・



介護老人福祉施設 友喜苑  
奈良県五條市住川町 1165-4  
☎0747-26-5577